

拝啓 今年も早や4月末となりました。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。近所の公園では、はなみずきが白やピンクの花を青空に向かって咲かせています。つつじも咲いております。ひとつばたご(なんじゃもんじゃ)のような樹の花も咲いております。

今回は、カウマン夫人編著の「日の出に向かって」(日本ホーリネス教団出版部)の5回目です。5月25日の所に、次のように書かれています。

「最後の日が近づいた時、ローマの牢獄でパウロはどうだったでしょう。パウロは言います『前のものに向かって体を伸ばしつつ、……キリスト・イエスにおいて上に召して下さる神の賞与を得ようと務めている』。この泉から飲んで、あなたの魂を力づけなさい。」

私は、この「エンカウンター」を2001年から出しております。この際、発行の経緯について書き記しておきたいと思えます。

2001年ごろ、千葉県佐倉市志津にお住いの佐藤れんさんより献金を頂いた際、パソコンを買いました。パソコンの使い方の初めは、ワープロとして使いたいと思い、エルマー先生が日本を離れるとき下さった小冊子から文章を引用して、佐藤れんさんほか数人に配りました。

はじめは無題でしたが、南原先生の講演(「歴史は誰が作るか」1966年、三本松高校65周年講演)の中に「良い書物を見出すこと、良い少数の友人を作ること、これは人生における一つの出会いであります。」という言葉があり、「出会い」にエンカウンターというフリガナがふってあり、そこから頂いてエンカウンターという名前を付けました。

1980年にビリー・グラハム先生が後楽園球場で開いたクルーセードで非常に感銘を受けて、著書の「今日のみことば」という本を読んで、日めくりの霊想書は、著者のエッセンスが詰まっていることを発見し、それ以来いろいろな方の霊想書を次々と読んでいました。

エンカウンターを始めた時に、既に10冊以上の霊想の書を読んでいましたから、それをエンカウンターで紹介しようと決めて、順番に紹介して参りました。始めは、6回で1冊を終えるやり方、最近は、12カ月で1冊を終えるようにしました。霊想書がない著者の場合、著書の引用により紹介を致しました。

一時期、エンカウンターが発行が困難に陥ったことがありましたが、何とか切り抜け、今日まで続けられました。

その後、米倉安雄さんがご自分のウェブサイトに掲載を勧めて下さり、エンカウンターをパソコンで見ることができるようになりました。ウェブサイト掲載の事務をやってくださっている方は、米倉さんの太平工業時代の同僚で、舩倉さんという加古川在住の人です。したがって、パソコンさえあれば世界中でエンカウンターを見ることができるようになっています。

郵便では、20名の方々に送っています。薛恩峰先生、相沢悦子さん、細井スワコさん、

石館悦子さん、佐藤れんさんなどは、毎号感想を送って下さり、私の大きな励みになっています。

ウェブサイトに掲載するようになって、それ以前の号も掲載しましたから、バックナンバーは全部読めるようになっています。

2002年1月～ ルツ・エルマー先生の文集より

2002年4月～ 小西芳之助「主の御名を呼ぶ」より

2002年9月～ ビリー・グラハム「今日のみことば」より

2003年4月～パウロの手紙より

2003年9月～ 内村鑑三「一日一生」より

2004年2月～ 矢内原忠雄「矢内原忠雄全集第17巻」より

2004年8月～ 南原繁「南原繁著作集第10巻」より

2005年2月～ 新渡戸稲造「一日一言」より

2005年8月～ スポルジョン「朝ごとに」より

2006年2月～ L・B・カウマン「山頂をめざして」より

2006年11月～ 神谷美恵子「神谷美恵子著作集」より

2007年6月～ 金田福一「日々の糧 365日」より

2007年12月～ バジレア・シュリンク「愛のまなざし神の子の日ごとのよりどころ」より

2008年6月～ バークレイ「希望と信頼に生きる」より

2009年6月～ ヒルティエー「眠られぬ夜のために」より

2010年6月～ 相沢良一「黒潮の神学」より

2011年6月～ 「ミス・ローラ・モーク その信仰と生涯」より

2012年1月～ 「エデンの架け橋—モーク先生の教えと手紙—」より

2012年6月～ 小西芳之助「ローマ人への手紙講解説教」より

2013年11月～ 石館守三「はまなすの小道—私の歩んだ道—」より

2014年12月～ 「小西芳之助同志会金曜会日誌語録」より

2016年5月～ 内村鑑三「続一日一生」より

2017年5月～ 新渡戸稲造「人生雑感」より

2018年1月～ カウマン夫人「日の出に向かって」より

どうぞ御関心がある著者がおられましたら、パソコンで「エンカウンター」を出して、バックナンバーをご覧ください。

これから、気候のいい時期が続くと思いますが、どうぞ皆様、健康に留意されて、毎日お元気でお過ごしください。

敬具

平成30年4月24日

山口周三

エンカウンターの読者各位